

# 競技上の注意

令和8年度山口県中学校卓球選手権大会

団体戦審判長 久保田 政 史

個人戦審判長 山 根 猛 寿

## 1. 適用ルール等について

- ① 現行の日本卓球ルールを適用して実施する。
- ② 試合は11ポイント5ゲームで行い、3ゲーム先取とする。
- ③ 審判については、団体戦は「相互審判」、個人戦は「敗者審判」を基本とする。
- ④ 個人戦の1試合目の審判は2試合目の選手が2人で行う。

## 2. 日程、試合方法について

- ① 2日とも 8:00 開場、8:00～8:50 受付、9:00 試合開始。

### 【団体戦】

- ① ベンチに入ることができるのは、その中学校、チームに在籍している生徒（6～8名）および監督1名・アドバイザー1名とする。
- ② 試合開始又は終了時は台から1m以内に整列をし、挨拶をすること。終了時の挨拶後に相手ベンチに行かないで、直ちに次の試合の準備をすること。

### 【団体戦・個人戦共通】

- ① 試合をする選手は最初に必ずラケットを見せ合うこと。その場でボール選択をし、サービス、レシーブ、エンドを決めて、練習を開始すること。
- ② 試合前の練習は1分以内とし、審判はネットの延長戦上で台と台の中央に立ち、「ラヴオール」の宣告で試合を開始させ、競技者はすぐに試合を始めること。

### 【個人戦】

- ① 試合が終了したら負けた選手は本部席に記録用紙を提出し、次の試合の記録用紙を受け取り審判する。
- ② 次の試合の予定の選手はベンチに座って待機し、前の試合が終了次第練習を始める。

## 3. ボール・ラケット・ラバーについて

- ① ボールはプラスチック製の公認40mmホワイト球（各チーム持ち寄りとする。そのボールには学校名、選手氏名等一切記入しない）を使用する。ボール選択は試合毎に行う。
- ② ラケット本体に貼るラバーは、現在JTТА または ITTF に公認されているラバーで、片方は黒他方は明るい色のものとする。

## 4. 競技用服装について

- ① 競技用服装（半袖シャツ、ショーツ、スカート）はJTТА の公認マークの付いているものを着用すること。団体戦においては、チームの服装は靴と靴下以外は同一のもので競技することが望ましい。

## 5. サービスについて

- ① フリーハンド（手首から先）の手のひらを開き、自由に転がる状態でボールを乗せて静止させ、16cm以上ボールをほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打球すること。
- ② ①の間、ボールはエンドラインの後方で、台の高さよりも高い位置であること。
- ③ ボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーアーム（腕）とフリーハンドをボールとネットとの間の空間の外に出すこと。

## 6. 促進ルールについて

- ①促進ルールは、その試合の選手または審判が本部まで計時を申し出た場合でゲーム開始後 10 分を経過しても終了しない場合に適用される。ただし、両方の競技者のポイントスコアの合計が少なくとも 18 ポイントに達している場合には適用されない。

## 7. アドバイス、タイムアウトについて

- ①個人戦のアドバイザー1名は4回戦より認める。ただしベンチに入れるのは当該校の教職員、部活動指導員、登録コーチ、地域スポーツ団体は代表(指導)者のいずれか1名とする。
- ②タイムアウト(1分以内)は、団体戦は決勝リーグから、また個人戦は4回戦から適用する。団体戦で複数台を使用する試合では、アドバイザーもタイムアウトを要求することができる。
- ③競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間にのみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることができない。

## 8. その他の注意事項

- ①競技日程・組合せ・試合予定時間・試合コートを確認し、コートへの入場は遅れることのないようにすること。
- ②競技の進行は、原則としてタイムテーブルによって行い、コールはしないが、早く終われば試合開始を早める。また、進行の都合上コートを変更する場合もあるので、放送には注意すること。
- ③フェアプレーに徹し、応援も節度をもって行いマナーアップに心がけること。

# 会場使用上の注意事項

1. 上下足の区別をきちんとつけること。体育館シューズで2階観客席に上がることはできるが、下足で1階フロアに降りることはできない。
2. 貴重品その他の所持品は、各自で管理すること。
3. ゴミや弁当ガラは、各自で持ち帰ること。
4. 体育館のフロアは、原則飲食禁止。水分補給のため飲み物を持ち込む場合は、床を塗らさないよう配慮すること。
5. 試合中、フラッシュを使用しての写真撮影は禁止する。

# 中国大会等への出場手続き

1. 団体の部で男女各2チームが、個人の部で男女各8名が8/5～7に島根県出雲市で行われる中国大会に出場できる。
2. 出場権を得たチーム、選手は中国大会負担金登録選手1人につき、2000円を大会期間中に県専門委員長に納入する。
3. 参加申し込みに必要なデータを取りまとめて、24日午前中に山口県専門委員長に送信する。
4. 校長印を押した原本を大会当日に受付で提出する。
5. 詳細は開催要項で確認すること。